

競争性のない随意契約の例

公共発注機関が発注した工事・業務の実績情報提供サービス

(平成19年度受注実績 (財)日本建設情報総合センター)

○ 契約内容

競争入札等の技術審査にあたり、国土交通省及びその他公共発注機関が発注した工事・業務に関する企業や技術者個人の実績情報を提供する唯一のシステム

○ 特命随意契約とした理由

(唯一である理由、代替性がない理由)

- ・国、独立行政法人、都道府県、市区町村や電力・ガス・鉄道・空港・高速道路会社等の幅広い公共発注機関における工事・業務実績を収集
- ・工事の実績情報が約240万件
- ・業務の実績情報が約70万件



当該サービスは「行政目的を達成するために不可欠な特定の情報について、当該情報を提供することが可能な者から提供を受けるもの」であり、競争性のない随意契約を行う。

